保健師だより　あなたの健康支えます!!

◇◇◇ 予防接種のお知らせ　～できるだけ早く予防接種を受けるようにしましょう～ ◇◇◇

新年度になり、各種予防接種の対象の方が変わりましたのでご確認ください。予防接種についてのお問合せ、ご相談は保健師までお気軽にどうぞ！

◆麻しん風しん混合ワクチンⅡ期◆

・対象年齢：平成 27 年４月２日～平成 28 年４月１日生まれの小学校就学１年前のお子さん（年長児）

◆二種混合ワクチン◆

・対象年齢：11 歳～ 13 歳未満
※昨年度までは小学６年生へ４月に一斉に予診票を送付しておりましたが、今年から 11 歳の誕生月の翌月に予診票を送付いたします。今年度に限り小学６年生になるお子さん（平成 21 年４月２日～平成 22 年４月１日生まれ）と、11 歳を迎えるお子さんに通知が届くようになります。

◆日本脳炎ワクチン◆

令和３年度の特に前半において、日本脳炎ワクチンの供給量が大幅に減少していることから、ワクチンの供給が安定するまでの間、４回接種のうち、１期初回の２回接種（１回目及び２回目）の接種を優先することとします。ただし、定期接種として接種を受けられる年齢の上限が近づいている場合には接種回数に関わらず、定期接種で受けられる年齢を過ぎないように優先して接種を受けていただくこととします（医療機関ごとの判断になります）。

通常、２期の対象となる９歳に接種のお知らせと予診票の送付を行っていましたが、今年は予診票の送付を差し控え、令和４年度に送付することといたしますのでご了承ください。

◆高齢者肺炎球菌ワクチン◆

・対象年齢：65・70・75・80・85・90・95・100 歳になられる方（令和３年度到達年齢）
※これまでに、任意接種を含めて一度でも肺炎球菌ワクチンを受けたことがある場合は、助成の対象になりませんのでご注意ください。

◆成人男性風しん追加的対策◆

昭和 37 年４月２日～昭和 54 年４月１日までに生まれた男性に対し、風しん抗体検査及び予防接種（第５期定期予防接種）を追加的に行っています。検査及び接種を受けるためには町が発行したクーポン券が必ず必要です。この対策は令和４年３月 31 日で終了となりますのでお早目にお受けください。

・今年度のクーポン券対象者（送付者）：昭和 37 年４月２日～昭和 41 年４月１日生まれの男性
※昭和 37 年４月２日～昭和 54 年４月１日までに生まれた方で、これまでに検査を受けていない方も対象となりますので、希望する方は、健康環境課へご連絡ください。
・実施場所：送付案内裏面記載の医療機関など、全国受託可能機関（厚生労働省 HP に掲載）
・検査・接種料金：無料（送付するクーポンの提示が必要です）
・その他：検査や接種時点で他市町村へ転出された場合は、転入先でクーポンの再発行が必要です。

●**問い合わせ先**　健康環境課　保健師　☎ 62-2115

◎自家消費野菜等食品放射能測定結果について

２月に実施された町内産の自家消費食品放射能検査の結果は、右表のとおりです。国の暫定基準値 100 ベクレル /kgを超える数値が検出された食品は、０件でした。また、井戸水の検査実施はありませんでした。

なお、検査に出される際には、正確な判定を行うため、食材 500 グラム以上が必要となります。付いた土（泥）などを洗い流し、食べられない部分はできるだけ取り除いた水分などを含んでいない調理前の材料をご持参ください。

※材料の量や状態などで正確な判定ができない場合や町外産の食材を持参された場合は、参考測定扱いとしての結果報告となりますのでご承知願います。

食品名	件数	検出件数	食品名	件数	検出件数
人参	1	0	合計	1	0

●**問い合わせ先**　簡易放射能測定センター
（勤労青少年ホーム内）☎ 62－2444

4月1日から　行政組織を一部改編します

●「治水対策室」を新設

令和元年東日本台風により被災した成田地区において、国の遊水地事業との調整及び地域の安全安心な居住地づくりを推進するため、都市建設課内に「治水対策室」を設置します。

●上下水道課を「総務グループ」及び「事業グループ」に再編

業務の効率化を図るため、現「上水道グループ」・「下水道グループ」のグループ編成を「総務グループ」・「事業グループ」へと再編します。

●「ほ場整備準備室」を「ほ場整備室」に移行

高久田地区の農地整備事業の進捗状況を受け、「ほ場整備室」に移行します。

都市建設課	事業グループ	→	都市建設課	事業グループ	※業務内容は変わりません。
	都市グループ			治水対策室	総合治水対策の推進
				都市グループ	※業務内容は変わりません。
上下水道課	上水道グループ	→	上下水道課	総務グループ	再編：上下水道財政計画、上下水道料金等
	下水道グループ			事業グループ	再編：上下水道施設の工事、維持管理等
産業課	振興グループ	→	産業課	振興グループ	※業務内容は変わりません。
	農政グループ			農政グループ	※業務内容は変わりません。
	ほ場整備準備室			ほ場整備室	※業務内容は変わりません。

町職員人事異動　※氏名後の（ ）内は旧所属

●異動・昇格（４月１日付）

＜課長及び課長相当職＞

総務課長　橋本　喜宏（産業課長）
産業課長　菊地　勝弘（都市建設課長）
都市建設課長　吉田　竹雄（上下水道課長）
税務町民課長　倉田　知典（会計管理者兼出納室長）
上下水道課長　小林　誠（上下水道課主幹兼副課長）
健康環境課長　大河原正義（健康環境課主幹兼副課長）
議会事務局長　緑川　憲一（教育課主幹兼副課長）
会計管理者兼出納室長　佐藤　喜伸（税務町民課副課長）
総務課付主幹兼主任保育士㈱社会福祉協議会派遣　矢吹美紀子（総務課付主任保育士㈱社会福祉協議会派遣）
産業課主幹兼副課長（振興担当）　根本　大志（税務町民課副課長）
都市建設課主幹兼副課長（事業担当）　小貫　淳一（都市建設課副課長）
総務課主幹兼副課長（まちづくり調整担当）　大木　寿実（総務課副課長）

＜副課長及び副課長相当職＞

児童館・児童ふれあい交流館主任児童厚生員　矢吹久美子（幼稚園主任教諭）
鏡石幼稚園主任教諭　堀江　佳子（児童館・児童ふれあい交流館主任児童厚生員）
上下水道課副課長（総務担当）　吉田　光則（税務町民課副課長）
税務町民課副課長（税務担当）　須賀　康弘（総務課副課長）
総務課副課長（総務担当）　関根　達也（都市建設課副課長）
税務町民課副課長（町民担当）　根本進一郎（福祉こども課副課長）
上下水道課副課長（事業担当）　面川　輝夫（上下水道課副課長）
都市建設課治水対策室長　真壁　光司（産業課副課長）
産業課ほ場整備室長兼副課長（農政担当）　佐藤　浩一（産業課副課長）
福祉こども課副課長（こども担当）　常松　忠央（産業課主任主査）
福祉こども課副課長（福祉担当）　真壁美江子（福祉こども課主任主査）
教育課副課長（教育担当）　圓谷めぐみ（出納室主任主査）
税務町民課副課長（収納担当）　灘山　教史（福祉こども課副課長）
健康環境課副課長（健康担当）　村岡　廣隆（税務町民課主任主査）
都市建設課副課長（都市担当）　大内　秀人（都市建設課主任主査）
総務課付主任保育士㈱社会福祉協議会派遣　添田　裕香（鏡石幼稚園主任教諭）
教育課主任主査　北畠　正彦（福祉こども課主任主査）
福祉こども課主任主査　渡辺　光徳（総務課主任主査）
都市建設課主任主査　保田　広隆（上下水道課主任主査）
健康環境課主任主査　角田　智晴（教育課主任主査）
総務課主任主査　藤田　欽一（上下水道課主任主査）

＜副課長及び副課長相当職＞（続き）

健康環境課総括主任保健師　岩橋ひとみ（健康環境課主任保健師）
鏡石幼稚園主任教諭　鈴木裕美子（総務課付主任保育士㈱社会福祉協議会派遣）
税務町民課主任主査　星　雄之（税務町民課主査）
税務町民課主任主査　折笠　友基（都市建設課主査）
都市建設課主任主査　角田　祐樹（総務課主査）

＜係　員＞

教育課主査　斎藤　則行（健康環境課主査）
福祉こども課主査　塚原　健司（教育課主査）
税務町民課主査　石塚　拓也（税務町民課副主査）
総務課主査　石井　秀樹（総務課副主査）
健康環境課副主査　小貫　郁子（教育課副主査）
上下水道課副主査　本田　光一（都市建設課副主査）
出納室副主査　伊藤　美咲（福祉こども課副主査）
総務課副主査　中山　大輔（総務課主事）
福祉こども課副主任保健師（健康環境課兼務）　関根　加奈（福祉こども課保健師（健康環境課兼務））
健康環境課保健師（福祉こども課兼務）　藤田　春奈（福祉こども課保健師（健康環境課兼務））
総務課主事　星　丞（福祉こども課主事）

●新採用（４月１日付）

教育課指導主事（福島県教育委員会割愛）　海老原　篤
都市建設課主事　相樂幸太郎
健康環境課保健師（福祉こども課兼務）　吉田明日香

●退職（３月 31 日付）

小貫　秀明（総務課長）
長谷川静男（参事兼税務町民課長）
角田　信洋（参事兼健康環境課長）
小貫　正信（参事兼議会事務局長）
吉田　絹代（健康環境課保健師長）
矢部　雅春（産業課主幹兼ほ場整備準備室長）
安齋　博嗣（教育課指導主事）※県教育委員会復職

●再任用（４月１日付）

産業課専門員（振興担当）　小貫　秀明
児童館・児童ふれあい交流館長　長谷川静男
上下水道課専門員　角田　信洋
産業課専門員（農政担当）　小貫　正信
健康環境課専門員　吉田　絹代
産業課専門員（農政担当）　矢部　雅春